

PR10237

☆共JBN 外0713 (産業、一般) (02・8・15)

【産業担当デスク殿】10237

◎世界の建築家、設計者の参加を  
マンハッタン再建計画で

【ニューヨーク14日PRN=共同JBN】ニューヨークのマンハッタン南端部開発公団(LMDC)は14日、世界貿易センターと周辺地域の再開発に関連して、LMDC設計研究に世界の最も斬新な建築家や設計者の参加を招請すると発表した。

21の建築、エンジニアリング、プランニング、景観アーキテクチャー、デザイン団体の連合体であるニューヨーク・ニュービジョンズは、計画処理の次の段階として追加的なコンセプト(概念)計画を準備する5つまでのチームを選択するようLMDCに勧める。選ばれたチームは、LMDCから給付金を受けて、ニューヨーク・ニュージャージー港湾管理委員会(PANYNJ)と協力して開発を進める新しい柔軟な計画代替案に従うことになる。

LMDC会長のジョン・C・ホワイトヘッド氏は「世界中から最も優れた建築家と設計者を求める努力は、最善の設計手腕の探求を広げるものである。この再建計画で働く各人の目標は、9月11日に起きた同時多発テロ事件の犠牲者の名誉を適切に守りながら、本当に美しく活気ある新しいマンハッタン南端部を創り出すことである」と語った。

LMDCは8月19日に資格認定要求書(見積もり依頼書=RFQ)を発表することになり、それはLMDCのウェブサイト(<http://www.RenewNYC.com>)で入手できる。設計研究は免許のある建築家、専門的な計画者、景観建築家ならだれでも応募できる。選定の基準は、これまで手がけたプロジェクトの質、ユニークな資質を示す革新的で顕著な仕事、ニューヨーク・ニュービジョンズとの協力作業で生み出すその他基準を含んでいる。

資格認定書応募の期限は9月16日。5チームまでの選定は9月30日。設計研究検討は11月中旬に完了し、すべてのチームは11月末までに設計図、手書きのスケッチ、完成予想図、コンピューター制作画像、サイト模型を含む最終的なコンテンツと説明書の提出が求められている。この集中的なRFQ設計過程に伴い、LMDC/PANYNJの計画スタッフとコンサルタントは、建築会社のベイヤー・ブラインダー・ベル、ピーターソン・リッテンバーグを含めて、新しい計画代替案に基づく世界貿易センターへのさまざまなアプローチを探し求める。すべての作品(設計研究)は、3段階の計画プロセスの第2段階が完了する今年末までに一般公開される予定である。

(了)

▽問い合わせ先

Lower Manhattan Development Corporation (LMDC)

Matthew Higgins or Nancy Poderycki

1-212-962-2300

Port Authority

Mike Petralia

1-212-435-7777

<http://www.renewnyc.com>

